



失敗する機会

夏休みも終わり、今日から2学期です。児童生徒の皆さんは夏休みを楽しく過ごすことができましたでしょうか？

さて、私が大学に勤めて30年以上たちますが、ここ10年ほどで大きな変化がありました。それは大学が学生に対して非常に親切になったことです。もちろん、これはいいことなのですが、問題がないわけではありません。例えば上級生たちが新入生の履修科目の取り方を決めてくれるようになりました。どの授業をどんな順序でとればよいかを決めてくれるのです。おそらくは学生から「科目が多すぎてどのように履修すればいいかわからない」という意見があったからでしょうが、その結果、学生は効率的に、無駄が出ないように卒業に必要な単位を、みんな同じような順序で取るようになります。学生にとってはありがたいことかもしれませんが、私から見ると、これでは高校と変わらないのでは、と思ってしまう。

大学と高校の違いは何か。私の考えでは大学のほうが、自由度が高く、色々な選択が学生の主体性に任されている点にあります。自由度が高いということはいろいろ試しながら自分で決めることができる、ということで、遠回りや失敗が生じる、ということでもあります。しかし、それは無駄ではないと思うのです。そのなかで初めて自分が何をしたいのかを理解し、そのためにどうすればいいのかを考える。そういうかたちでしか主体性というものは育たないのではないか、と考えてきました。

本校の教育で考えてみましょう。例えば教員が全てお膳立てをして子どもたちは用意してもらったことをする、失敗しそうな時には注意して成功に導く。これでは子どもたちもやる気は起きないでしょうし、主体性は育ちません。だから本校では子どもたちが試行錯誤をすること、失敗しながらも自分なりの答えを導き出す機会をできるだけ増やすことを念頭において、授業や生活力の学習を行っています。一つのことができるようになるまで時間がかかるかもしれませんが、(あるいはこれは今さら言うまでもないことなのかも、とも思いますが)保護者の皆さんはぜひ温かい目で、気長に子どもたちを見守ってあげてください。

校長 佐藤 和正

◆保護者へのお知らせ

- ・2学期が始まりましたが、残暑が厳しく、暑い日が続きます。朝のマラソンや運動場での体育の授業(運動会の練習も始まります)では、熱中症にならないよう帽子をかぶるようにしています。また、こまめな水分補給をするよう声をかけるなどして指導をしています。毎日、多めにお茶を持たせてあげてください。
- ・子どもたちの夏休みの作品展を9月10日(火)から24日(火)まで(土日、休日を除く)、パル和室にて開催します。子どもたちの作品を見てあげてください。
- ・24日(火)授業参観、学級懇談後の人権研修は、「セクシュアルマイノリティの子どもたちについて考える—和歌山で自分らしく生きたい—」というテーマで、チーム紀伊水道の方がお話ししてください。是非、みなさまご参加ください。

◆9月の行事予定

2(月) 始業式 13:30 下校	17(火) 体験入学(高等部)
3(火) 地震・津波避難訓練	18(水) 体験入学(中学部)
4(水) 体験入学(中学部)	19(木) りぼテーリング(高等部Sコース)
6(金) 体験入学(小学部)	20(金) 美里中交流(中学部) 支援体連ソフトボール大会予備日
9(月) 全校集会	24(火) 運動会全体練習開始、授業参観
10(火) 体験入学(高等部)	25(水) 運動会全体練習
11(水) 体験入学(小学部)	27(金) 運動会全体練習
13(金) 支援体連ソフトボール大会(高等部クラブ)	30(月) 療育手帳更新(対象者)



◆9月の保健行事

身長・体重測定・・・2日(月)高等部Fコース、3日(火)小学部、中学部、4日(水)高等部Sコース
食後尿糖検査・・・27日(金)小学部6年生、中学部1、2年生

◆9月の育友会

6日(金)保体部会 9日(月)ふよう夏まつり実行委員会、役員会 24日(火)保護者研修会

◆9月の同窓会・ふよう会(卒業生・卒業生保護者の会)

1日(日)同窓会クラブ

